

# Special Interview

## RYUKI MINAMI

名古屋市立大学人文社会学部合格



変化を生むためには、変化に対する消極的な思いを取り除かなければいけない。そうすることで、初めてチャンスは生まれる。

写真・構成・文＝阿久津伊吹

名古屋市立大学人文社会学部合格おめでとうございます。合格した時、周りの反応はどうでしたか？  
周りの人はほとんど僕が受からないと思っていたので（笑）、合格したときはみんな驚いていました。合格発表後すぐに阿久津先生に電話をして合格を伝えるとすごく喜んでくださり、また家族やクラスメイトもすごく祝福してくれ、とても嬉しかったです。

いつ頃KEEPEEに入塾しましたか？そのときの学力なども教えてください。  
入塾したのは3年生の夏頃です。英語以外の教科は結構できる方でしたが、国語は200点満点中195点、現代社会に関しては満点をとることもありましたが、理科も8割程度とれていて心配はしていなかったのですが、数学と英語は苦手意識がありました。特に英語は200点満点中40点しか取れず自分の勉強法では限界を感じていました。そんなときに友達にKEEPEEのことを勧められ、阿久津先生に学習相談をお願いしたことがきっかけです。

名市大の推薦入試を受けられたそうですが、最初から推薦入試を狙っていたのですか？  
最初は一般入試を受けることしか頭になかったんです。学校の先生はほとんど、推薦入試では無理だから一般入試にだけ集中するよう言われていました。しかし、阿久津先生は違っていて、僕は生徒会長をやっていたことや学校で

の成績を考えると推薦入試を受けた方がいいと言ってくださり、推薦入試を目指して二人三脚で頑張っていたという話になりました。今思い返すと、推薦入試が僕の強みを大学に最もアピールできる方法で、一般入試などの学力面のみを評価される試験形態では合格は難しかったかもしれません。そういったことを見極め、また指導してくださった阿久津先生には本当に感謝しています。

KEEPPEEではどういったことを学ばれていましたか？  
KEEPEEでは英語だけでなく、小論文や面接指導もしていただきました。先生からはあまり高すぎる目標設定をするのではなく、1ヶ月ごとに目標を定め、1つ1つステップを踏みながら英語力を伸ばしていくようにカリキュラムを組んでくださり、半年間で9割程度とれるまでに英語力が伸びました。

高校では生徒会長をやっていたとお聞きしますが、どういった活動をされていましたか？  
生徒会長として全校集会などで全校生徒の前で話すことがあったり、甲子園でメディアからのインタビュー対応として地域活性化のために活動もしました。瑞浪市の商店街から活気が失われていることで何かできないかと思

い、全校生徒や商店街の方々、そして

市役所に商店街に関するアンケート調査を行ない、まとめたものを市役所に提出した。名前も入りました。名市大の推薦入試ではプレゼンテーションをしなければいけなかったのですが、僕は地域活性化をテーマに設定し、生徒会で実行してきた調査結果をプレゼンに取り入れました。また生徒会長として人の前で話してきたことがプレゼンでも活かされたように思います。

プレゼンテーションの準備はどのようにしてしましたか？  
面接官の先生方に強い印象を残してもらえよう阿久津先生からアイデアをいただいたながらプレゼンの工夫をしました。例えば、「CHANGEのCの中には小さなCが隠れている」、そのCはターペーを表している。そのCをとるCがCに変わる、「CHANGEになる」というお話をさせていただきました。これはみんながやりたくないと思っていいるターペー、つまり消極的な考え方を取ることでチャンスが生まれてくるというメッセージ性もつけています。それをプレゼンのなかで語った時に面接官の先生方が驚いた様子で、面接の最後では「すごくよかったですよー」と言っ



将来は弁護士になりたいという思いを熱く語ってくれました。

てくださいました。

将来弁護士になりたいとのことですが、なぜそう思うようになったのでしょうか？  
サッカーをずっとやってきたので大学でもサッカーを続けていこうと思っていたのですが、ある時怪我をしてしまい、サッカーができなくなってしまいました。僕は負けず嫌いなので悔しくて、とにかく勉強を始めたんです。もともと社会科が大好きで、司法の勉強をしていく中でいろいろな事件について自分で深く調べようになり、そ

の中で弁護士がすごく重要な役目を果

たしていることに気がついたんです。それ以来テレビを見ても弁護士の動きが目に入るようになってきて弁護士に憧れるようになりました。また、生徒会で地域活性化について調査をしているなかで地域が抱えている問題を解決するため、また変化を生み出していくためには法律が大きな壁になっていることに気がつきました。地域に限らず、困っている人を助けるために弁護士として法律に関わっていくことにすごく興味があるんです。

最後に受験を通して自分が学んだこと、また受験生に伝えたいことがあれば教えてください。  
この合格は親をはじめ、先生、仲間など沢山の人の支えがあって成り得たものだと思います。受験では、自分を追い込んで勉強に集中することももちろん大切です。しかし友達と過ごす時間も同様に大切で、それは勉強を頑張る上で必要な活力を与えてくれます。友達の間には勉強にだけ集中して学校の行事にも全く参加しない人もいたのですが、僕は学校の行事にも積極的に参加し、友達との時間も大切にしました。面白いことに、そういった時間を大切にすることで勉強のモチベーションも高まり、自然と勉強もうまくいくものなのです。